

日本被団協ノーベル平和賞受賞、被爆80年をステップに 核兵器のない地球へ新たな一歩を!!

意見ポスター運動の提唱とご賛同のお願い



日本被団協がノーベル平和賞を受賞し、被爆80年の2025年、私たちの意見ポスターは「核兵器のない地球へ新たな一歩を!!」を中心に、以下の課題を掲げます。

- 日本は核兵器禁止条約に署名・批准を！
- 非核三原則・憲法九条遵守の政府へ！
- 日本と朝鮮半島を「非核地帯」にして北朝鮮の核放棄へ！
- 核エネの原発はゼロ、再生可能エネ百%で気候危機打開へ！

2025年は被爆80年であり、前年12月に日本被団協がノーベル平和賞を受賞した特別な年です。

非核の会京都は多くの団体と協力し、ノーベル平和賞授賞式ツアーに被爆者であり本会共同代表である花垣ルミさんを送り出し、広く府民のみなさまの賛同とお力添えを得て、「報告会」の開催やその模様をまとめた冊子発行など一連の行事を進めてきました。

世界に目を向けると、ロシアのウクライナへの侵略、イスラエルのパレスチナでのジェノサイド、アメリカのイラク核施設への攻撃など、地球終末時計が89秒となっている極めて深刻な状態にあります。私たちは、ノーベル平和賞を日本被団協に贈った世界の良識の期待に応え、日本政府に核兵器禁止条約の批准をもとめるとともに、「人類の生存か自滅か」がせめぎあわれている今このときに「さあ!! 核兵器のない地球へ」を中心スローガンとする2025年度意見ポスター運動を提唱します。

多くのみなさまのご支持・ご賛同をいただくことを心よりお願いいたします。

※この運動の呼びかけ人および意見ポスター案などは裏面をご覧ください。

【意見ポスター】取り組みの概要と賛同金の申込み方法

- ① 賛同金：個人1口1,000円、団体1口3,000円(個人・団体とも何口でも結構です)

※諸経費高騰のおり、2口以上のご協力をお願いできれば幸いです。

【個人】賛同1口につき意見ポスター1枚を進呈します。

【団体】賛同1口につき意見ポスター2枚を進呈します。

- ② 意見ポスターの体裁：A2判、4色カラー印刷(耐水・耐光インキ使用)

- ③ 賛同申込み期間：2025年9月15日(月)～25年11月15日(土)

- ④ 賛同申込み：意見ポスター賛同用「郵便振込用紙」をご利用ください。

または郵便局に備え付けの青い振替用紙に、口座番号01050-8-46430、加入者名：非核の政府を求める京都の会と記入し、通信欄に「意見ポスター賛同金〇口分」とお書き添えください。

- ⑤ 意見ポスターは2025年12月中にお届けする予定です。

非核の政府を求める京都の会

〒606-8397 京都市左京区聖護院川原町4の13 京都府教育会館別館 Tel. Fax 075-771-0729
E-mail hikaku-kyoto@nifty.com URL <http://hikaku-kyoto.la.coocan.jp/>

核兵器のない地球へ 新たな一歩を!!



そのために今こそ

- 日本は核兵器禁止条約に署名・批准を!
- 非核三原則・憲法九条遵守の政府へ!
- 日本と朝鮮半島を「非核地帯」にして北朝鮮の核放棄へ!
- 核エネの原発はゼロ、再生可能エネ100%で気候危機打開へ!

「非核地帯」とは!!

「この地帯では核兵器は持たないし、ここで使用してはならない」と宣言する非核兵器地帯条約という「核の傘」に頼らない国際的な取り決めで、すでに①カリブ海・中南米、②南太平洋、③東南アジア、④アフリカ、⑤中央アジアで締結されています。
ヨーロッパではオーストリアが代表例で、広島・長崎の被爆者が訴え続けた「核兵器の非人道性」をキーワードにした核兵器禁止条約成立の立役者となりました。北東アジアではモンゴルが加入しており、世界120か国がこの地域に属しています。

わたしたちは賛同します(団体)

以上各団体に賛同いただきました。

わたしは賛同します(個人)

以上各個人に賛同いただきました。

非核の政府を求める京都の会

〒606-8397 京都府左京区生蓮院川原町4の13 京都府教育会館別館 Tel. Fax 075-771-0729
URL: <http://hokoku-kyoto.in.coccam.jp/>

意見ポスター(案)縮小版

私たちは 意見ポスター運動 へのご賛同を 呼びかけます

「非核の政府を求める京都の会」
役員一同

【常任世話人】

- 市川 章人 (元京都府立高校教諭)
榎本 栄次 (京滋キリスト者平和の会代表)
加藤 利三 (京都大学名誉教授)
木戸 衛一 (大阪大学招へい教授)
木守 保之 (京都府職労連委員長)
久保田憲一 (京商連会長)
黒木 順子 (京都YWCA会員)
澤田 季江 (新日本婦人の会京都府本部長)
須田 稔 (元非核字治宣言を生かす市民連絡会代表)
寺島 拓人 (民主青年同盟京都府委員長)
中尾 牧 (京都母親連絡会会長)
中島 晃 (反核京都産業人の会世話人)
中野 宏之 (京都教職員組合執行委員長)
永戸 有子 (京都市職労執行委員長)
長谷川長昭 (元全印総連役員)
長谷川千秋 (元朝日新聞大阪本社編集局長)
花垣 ルミ (京都被爆者懇代表世話人)
早瀬 明 (被爆者証言の世界化ネットワーク代表)
馬場 佳子 (元同志社中学校教諭)
福島 功 (京都自治労連執行委員長)
古谷 茂 (元京都自治労連役員)
三宅 成恒 (医師)
若尾 祐司 (名古屋大学名誉教授)
渡辺 和俊 (日本共産党京都府委員長)

【世話人】

- 有地 淑羽 (アボリション2000京都代表)
大西 広 (京都大学名誉教授)
片岡 明 (京都平和委員会理事長)
中川 洋寿 (京都市民医連会長)
原 強 (京都循環経済研究所所長)
村瀬 宏典 (京建労書記長)
湯浅 俊彦 (反核京都産業人の会世話人)
吉田 兼三 (平和を考える丹後の会事務局長)

【地域・世話人】

- 太田垣 靖 (伊根町)
塩貝 建夫 (京田辺市)
高橋 一郎 (舞鶴市)

【会計監査】

- 有田 孝子 (京都YWCA会員)
山本 和夫 (全日本年金者組合京都委員長)

ゴシックのお名前の方は共同代表
(肩書き等はすべて2025年5月15日現在)

さあ!! 核兵器のない 地球へ

日本被団協ノーベル平和賞授賞式報告会の記録



花垣ルミさんをノーベル平和賞授賞式に送る会

2025年3月2日、「花垣ルミさんをノーベル平和賞授賞式に送る会」主催で「日本被団協ノーベル平和賞授賞式報告会」がキャンパスプラザ(京都市下京区)で開催され、設営された二つの会場が一杯になりました。
その記録が参加者の感想なども含めて編集され「日本被団協ノーベル平和賞授賞式報告会の記録」(A5判・64頁/2025年6月)として発行されました。花垣さんの渡航費用などを支援していただいた方には無料で進呈した冊子ですが、少し余分があり、ご希望の方には1冊300円でおわけしています。「非核の会京都」までご連絡ください(連絡先は表面に記載)。